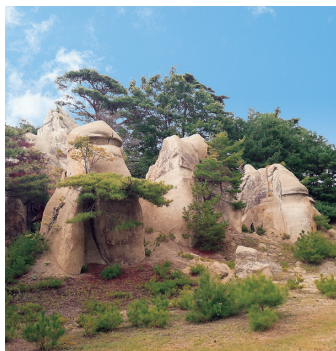


しんろ	
パティズの現状と将来の展望について	株式会社パティズ 代表取締役 齋藤 啓一 2
企業訪問	
福島容器 株式会社 ～「共存共栄」の精神で業界発展に貢献する東北一の「びん商」～	4
調査	
第73回 福島県内景気動向調査 ～2018年度上期現況と2018年度下期見通し～ 県内企業の景況は、非製造業を中心に先行きの下降局面が続く見通し	9
調査	
産業連関分析による2030年の県内経済予測 ～人口減少と少子高齢化による消費支出減少の見地から～	31
福島経済マンスリー	
7月の県内経済は、一部に弱い動きがみられ、 全体では持ち直しの動きが緩やかになっている。	41
寄稿	
景気見通し (2018年秋) 景気拡大続くも、高まる海外発リスク — 米国の貿易政策、新興国通貨が焦点 —	49
	公益社団法人 日本経済研究センター 主任研究員 西岡 慎一
福島県の取り組み・施策シリーズ	
第14回 医療機器設計開発・製造に関する展示情報展 『メディカルクリエイションふくしま2018』	福島県 医療関連産業集積推進室 54
信達の歴史シリーズⅡ	
第7回 「いい電」誕生物語 その2	福島市史編纂室 柴田 俊彰 57
私の研究	
西洋と日本の近代絵画史 ～浅井忠を中心に～	61
	郡山女子大学 短期大学部 副学長 地域創生学科主任教授 齋藤 美保子
企業法務セミナー	
民法（債権法）改正の要点 7	渡辺健寿法律事務所 弁護士 渡辺 健寿 65
税務・財務・会計相談 Q&A	
所有と経営の一致と親族外事業承継における課題の検討	67
	高橋宏和会計事務所 公認会計士・税理士 高橋 宏和
福島県景気動向指数	71
県内復興・経済日誌 (2018年8月)	72
主要経済指標	74

※「地方経済天気図」は全国地方銀行協会からの2018年8月の発表がないため、今月号は休載とさせていただきます。



<今月号の表紙：浄土松公園の「きのこ岩」(郡山市)>

郡山市西部の逢瀬町にある浄土松山は、松の緑が点在するさまがあたかも日本三景・松島に似ているところから「陸の松島」とも呼ばれ、福島県の名勝天然記念物に指定されています。その浄土松山を利用してつくられた浄土松公園にあるのが、「日本のカップドキア」とも呼ばれるきのこ岩です。この一帯は凝灰岩、砂岩、頁岩^{けつがん}など性質が異なる地層で成り立っており、岩質の硬さの違いによる風化の進捗度の差から、きのこのような独特の形状になったものです。残念ながら、東日本大震災により一部が崩落してしまいました。それでもまだ威風堂々としていますが、今でも風化が進んでいるようなので、皆さん、一日も早くきのこ岩を見に行きましょう！